

組織のリスクマネジメント

コンプライアンス、内部統制、パブリシティ等に関する講義、演習等により、健全な組織づくりに不可欠なリスクマネジメントについて学びます。

日程	令和6年9月18日(水)～9月20日(金) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

9月18日/水

11:00 - 12:40
入所

13:10 -
オリエンテーション・開講式

14:00 - 17:00 講義
公務員倫理と人事・組織における
コンプライアンス、
公益通報による信用保持

前香川大学法学部教授
三野 靖 氏

コンプライアンス、公益通報制度、公務員倫理の保持、公の組織の職員に求められる社会的責任の重要性を学びます。

9月19日/木

9:00 - 12:00 講義・実習
自治体の危機管理
～クライシス・コミュニケーション～

有限会社エンカツ社代表取締役社長、
横浜国立大学リスク共生社会創造センター
非常勤講師
宇於崎 裕美 氏

不祥事等の危機に直面した際に、被害を最小限に抑えるためのクライシス・コミュニケーションについて学びます。また、平常時～緊急時、収束時と時系列に危機管理の基本的な考え方、心構え等について学びます。

13:00 - 15:35 講義
市町村における内部統制

日本大学商学部教授
紺野 卓 氏

内部統制についての概説、公文書偽造や不正の隠蔽など、実際の事案を取り上げながら、未然に防ぐための取組について、地方自治法改正により必要となる内部統制の運用などについて学びます。

15:50 - 17:45 意見交換
課題解決フォーラム

日本大学商学部教授
紺野 卓 氏

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

9月20日/金

9:00 - 12:00 講義
クレーム・不当要求の対応

東京都町田市総務部長
浦田 博之 氏

身近な事例を通して、クレームや不当要求に対する実践的な対応を学びます。

12:10 - 修了式

政策の最先端

地方創生、デジタル化、SDGsなど、市町村をめぐる最先端の政策を学ぶことにより、社会経済情勢の変化に的確に対応した政策立案能力の向上を目指します。

日程	令和6年9月18日(水)～9月20日(金) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

11:00 - 12:40
入所

13:10 -
オリエンテーション・開講式

14:00 - 15:10 **講義**

地域政策の動向

総務省大臣官房地域創造力審議官
山越 伸子 氏

地域政策に係る法制度や最新の動向等について学びます。

9月18日/水

15:25 - 16:35 **講義**

SDGsと自治体の役割

慶応義塾大学院・メディア研究科特任助教
高木 超 氏

SDGsの意義や最近の動向、自治体の役割、先進事例等について学びます。

16:35 - 17:00 **意見交換**

課題解決フォーラム事前準備

課題解決フォーラムのための事前準備を行います。

9:00 - 10:15

講義

自治体DXの更なる推進

デジタル社会形成の意義や行政デジタル化の現状・課題、デジタル化に係る体制整備・人材育成等、自治体DXの更なる推進について学びます。

10:40 - 12:00

講義

少子化対策25年の挫折からの脱却 ～子育て支援の政策的位置づけ～

従来行われていた政策の効果と、今後子育て支援策を政策的にどのように位置づけ展開していくかについて学びます。

恵泉女学園大学客員教授
榊原 智子 氏

13:00 - 14:10

講義

地方創生の現状と課題

地方創生の意義や現状・課題、市町村の役割等について学びます。

内閣官房デジタル田園都市
国家構想実現会議事務局参事官
白水 伸英 氏

14:25 - 15:35

講義

こどもの居場所づくりと行政の役割

格差・貧困の現状や生活困窮者支援の取組み等について理解し、こどもの居場所づくりと行政の役割について学びます。

社会活動家、東京大学特任教授、
認定NPO法人全国こども食堂支援センター・
むすびえ理事長
湯浅 誠 氏

15:50 - 17:45

意見交換

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

9:00 - 10:25

講義

メンタルヘルス対策の推進 ～意欲ある職員を育てるための 職場環境整備～

多様な政策課題に対処し、DX推進に対応する職員が安心して意欲的に働くために必要な職場環境整備のためのメンタルヘルス対策の推進について学びます。

東京都立大学法学部教授
大杉 覚 氏

10:40 - 12:00

講義

ダイバーシティの推進

ダイバーシティの意義・課題や自治体の役割等について学びます。

一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事
田村 太郎 氏

12:10 -
修了式

M E M O

資金調達・運用・財政分析の集中講座 ＜地方公共団体金融機構と共催＞

金融市場の仕組み、金利、債券、経済と銀行の枠組み、リスクマネジメント、財政分析等に関する講義、グループ討議等により、資金調達に係る多様な選択肢の中から、自らの団体にとって最適なものを選び出す手法を探るとともに、資金運用についての基礎から専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和6年9月18日(水)～9月20日(金) (3日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村の資金調達又は資金運用に携わる職員
※市区町村において、特に希望する場合には、該当しない職員についても申込みの上、受講することができます。

定員 40名

経費 6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和6年7月2日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの **募集中の研修** より申込みを希望する科目を選択し、**申込み** をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

研修内容について 地方公共団体金融機構地方支援部ファイナンス支援課

TEL 03-3539-2677 URL <https://www.jfm.go.jp>

参加申込先・会場について 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

11:00 - 12:20

入所

12:30 -

開講式・オリエンテーション、
研修のねらい

13:00 - 14:15

講義・演習

借入金利の見方

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

金利の見方やものさしとなる様々な金利、経済と金利の関係について学びます。

14:30 - 17:15

講義・演習

銀行等引受債の借入交渉

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体が銀行等引受債を借り入れる際の条件交渉に必要な、借入期間・金利等の考え方について学びます。

9
月
18
日
/ 水

9:00 - 12:00

講義・演習

資金運用のリスクと管理①・②

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

歳計現金・基金等の運用対象となる預金や債券について金融商品としての基礎知識、リスクと管理手法等について学びます。

13:00 - 15:00

講義・演習

地方債管理と財政分析

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体の地方債管理のポイントについて学ぶとともに、地方公共団体金融機構が提供している財政分析チャート「New Octagon」による財政分析の手法について紹介します。

15:15 - 17:45

演習

グループ別討議

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

資金調達や資金運用に関するテーマに基づき、グループごとに意見交換・討議を行います。

M E M O

9:00 - 12:00

事例紹介

資金調達・運用に関する取り組み

調達：青森県八戸市財政部財政課主幹

松田 陽子 氏

運用：大分県国東市財務管理専門委員

益戸 健吉 氏

地方公共団体金融機構

自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体の資金調達・運用について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介します。

13:00 - 13:40

演習解説・研修振り返り

地方公共団体金融機構

自治体ファイナンス・アドバイザー

青森県八戸市財政部財政課主幹

松田 陽子 氏

大分県国東市財務管理専門委員

益戸 健吉 氏

3日間の研修内容を振り返りながら、演習問題の解説等を行います。

14:10 -

修了式

M E M O

令和6年度 専門実務課程

住民税課税事務②

所得課税の理論、地方税法(総則及び住民税)、個人住民税の税額算出、税に関する情報の開示とプライバシーの保護等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程 令和6年9月24日(火)～10月4日(金) (11日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上
※住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。

定員 100名

経費 16,600円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和6年7月2日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの [募集中の研修](#) より申込みを希望する科目を選択し、[申込み](#) をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

9月24日/火

13:15 - 14:45
入所

15:00 -
オリエンテーション・開講式

16:30 - **課題演習** 討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

9月25日/水

9:00 - 15:35 講義・演習
地方税法総則

公益財団法人東京税務協会専門講師
大久保 英夫 氏

納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申立て等の地方税法の総則について学びます。

15:50 - 17:45 討議
課題演習

9月26日/木

9:00 - 10:35 講義
市町村税の現状と今後の動向

総務省自治税務局市町村税課課長補佐
西脇 陽平 氏

市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。

10:50 - 14:10 講義
**住民税総論
～地方税としての住民税制度～**

公益財団法人東京税務協会専門講師
大久保 英夫 氏

住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。

14:25 - 17:00 討議
課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師
澤田 浩一 氏
税理士・元市町村アカデミー教授
野口 茂 氏

17:00 - 17:45 討議
課題演習

9月27日／金

9:00 - 17:00 **講義・演習****所得課税論～所得課税としての住民税／所得税・法人税の仕組み**

国土館大学法学部教授

西本 靖宏 氏

所得税、個人住民税、法人住民税の仕組み等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

演習班に分かれ、納税者折衝事例について、自主的なグループ討議を行います。

9月30日／月

9:00 - 10:35 **講義・演習****住民税とプライバシー**

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

納税者の所得情報等を他の機関へ提供する際の判断基準、マイナンバー制度等について学びます。

10:50 - 14:10 **講義・演習****税務調査事務**

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

税務調査の法的根拠、マイナンバーの実務における活用、取り扱い等、具体的手法について事例とともに学びます。

14:25 - 17:00 **意見交換****課題解決フォーラム**

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

10月1日／火

9:00 - 14:10 **講義・演習****事例から学ぶ個人住民税実務**

東京都中央区総務部税務課課税係

山崎 久隆 氏

実務事例を基に、納税義務者、非課税、賦課期日、所得控除、税額控除、資料間照合等について学びます。

14:25 - 17:00 **講義****住民税課税事務のデジタル化の推進**

新潟DXオフィス代表

山澤 浩幸 氏

自治体への導入事例をもとに、AI等を活用した住民税課税事務のデジタル化について学びます。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

10月2日／水

9:00 - 17:00 **講義・演習****個人住民税の税額算出**

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

非課税判定や所得分類、総合課税や分離課税等について学ぶとともに、住民税額計算の演習を行います。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

10月3日／木

9:00 - 14:10 **講義****税に関する実例解説**

税理士

林 仲宣 氏

判例解説や新聞記事等により租税に関する最新の判例状況を学びます。

14:25 - 17:00 **ふりかえり****課題解決フォーラム**17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

10月4日／金

9:00 - 12:00 **発表・講評****課題演習**

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

税理士・元市町村アカデミー教授

野口 茂 氏

各自が持ち寄った課題の中から、講師が課題を選定し、グループ別に討議・発表のうえ講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

高齢者福祉の推進

介護保険制度、地域包括ケア等に関する講義、演習等により、高齢者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年9月24日(火)～10月2日(水) (9日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

9月24日/火

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います

9月25日/水

9:00 - 17:00

講義・演習

介護人材の確保・育成、
今後の地域包括支援センターに
求められる役割

淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授

結城 康博 氏

介護人材確保の課題、国における人材確保・育成の取組みや、地域包括ケアシステムの推進母体となる地域包括支援センターに求められる機能、業務及び役割とチェック機能を果たす市町村の責務等について学びます。

17:00 - 17:45

課題演習

討議

9月26日/木

9:00 - 15:35 **講義**

介護保険制度の動向 ～介護保険制度の仕組み、 地域包括ケアシステム、 高齢者の権利擁護～

政策研究大学院大学教授
小野 太一 氏

介護保険制度の方向性を把握するとともに、地域包括ケアシステムの推進施策に伴う市町村の役割と責任などについて学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

9月27日/金

9:00 - 12:00 **レクチャー&フォーラム**

地域共生社会を 地域包括ケアシステムで構築 ～医療再生からまちづくりまで、 南砺市の取り組み～（事例紹介）

富山県南砺市政策参与、
地域包括医療ケア部地域包括ケア課顧問
南 眞司 氏

先進事例等を紹介します。

13:00 - 15:35 **意見交換**

課題解決フォーラム

富山県南砺市政策参与、
地域包括医療ケア部地域包括ケア課顧問
南 眞司 氏

課題について班ごとの情報交換・討議を通じて、その解決策等の気付きの一助とします。

15:50 - 17:00 **講義**

ビッグデータを活用した介護予防DX

佐賀県佐賀市政策推進部
DX推進課副課長兼スマートシティ推進室長
菅 祐亮 氏

医療、介護、健診等のデータを活用した介護予防等の取り組みを学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

9月30日/月

9:00 - 12:00 **講義**

住民とともに進めるフレイル予防と 生活支援

東京大学高齢社会総合研究機構学術専門職員
神谷 哲朗 氏

日本は2025年を契機として2200万人超の後期高齢者からなる超高齢社会を目前にしており、虚弱（フレイル）予防は世界に先駆けて超高齢社会を迎える日本の最重要国家戦略の一つとして位置づけられています。当日は全国で展開している市民主体型のフレイル予防の活動等のエピソード等を交えて、フレイル予防の政策体系について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

認知症への取組

名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授
吉田 輝美 氏

国の勤める認知症施策の概要と自治体に求められる役割について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

10月1日/火

9:00 - 14:10 **講義**

地域における医療と介護の連携

臼杵市医師会立コスモス病院院長
舛友 一洋 氏

高齢者が地域において、自分らしい生活を維持し、安心して生活できるよう、地域での医療と介護の連携について学びます。

14:25 - 17:45 **討議**

課題演習

10月2日/水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

政策研究大学院大学教授
小野 太一 氏

各班の討議結果を全員の前で発表用シジメを用いて発表し、質疑応答や意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

障がい者福祉の推進

障がい者福祉の現状と課題、障がい者に対する様々な支援等に関する講義、演習等により、障がい者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年9月24日(火)～10月2日(水) (9日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

9月24日/火

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

9月25日/水

9:00 - 12:00

講義

障がい者の自立支援と障がい者福祉施策

筑波大学人間系教授

小澤 温 氏

障がいのある人の人権を考える視点を習得するほか、障がい者福祉をめぐる法制度の体系及び国の施策の流れについて概観するとともに、複雑かつ困難な社会経済状況下での就労支援と生活支援の推進など、障がい者福祉行政を遂行するうえでの基本的な知識と視点について学びます。

13:00 - 15:45

講義

医療的ケア児等の支援と課題

立命館大学産業社会学部現代社会学科教授

田村 和宏 氏

医療的ケア児の受け入れに関する基本的な考え、保育所の対応、環境整備、関係者との連携等から市町村の役割について学びます。

16:00 - 17:45

討議

課題演習

9月26日／木

9:00 - 12:00 **講義**

発達障がいの理解と支援

関西学院大学文学部総合心理科学科教授

米山 直樹 氏

発達障がいとは、どのような障がいの
なのか、理解を深め、福祉・教育等
の分野横断的な支援を考えます。ま
た、発達障がい者支援センターとの
連携等、市町村において発達障がい
者支援を進めるために必要な知識を
学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

誰もが暮らしやすいまちづくり

認定NPO法人DP I (障害者インターナショナル)

日本会議事務局次長

白井 誠一郎 氏

障がいのある人の人権を考える上での
視点について、「障害者差別解消法」
の現状と課題、障がい者に対する差別
のない社会、誰もが生活しやすい、働
きやすい環境づくりについて、実例や
講師の経験から学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

9月27日／金

9:00 - 12:00 **講義**

障がい者の権利擁護

東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科教授

高山 直樹 氏

障がい者の権利を守ることは、すべて
の人々がその人らしく生きられる社会
の実現のために欠かせない視点です。
権利実現に必要な障がい者の意思決定
の支援、虐待防止、不適切ケアに対す
る組織的なマネジメント等について、
取組事例を交えながら講義で学びま
す。

13:00 - 15:35 **講義**

障がい者の相談支援 (地域自立支援協議会の活性化)

大阪公立大学現代システム科学域准教授

三田 優子 氏

市町村における障がい者の生活を支え
るため、相談支援事業をはじめとする
システムづくりに関し、中核的な役割
を果たす地域自立支援協議会につい
て、当事者参加を促すこと等により形
骸化を克服し、運営を活性化する方策
など、実践的に取り組む事例等から学
びます。

15:50 - 17:00 **フォーラム**

課題解決フォーラム

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

各自治体の現状や課題についてグルー
プに分かれて情報交換・意見交換を行
います。

9月30日／月

9:00 - 12:00 **講義**

精神障がい者の地域生活支援と 権利擁護

桃山学院大学社会学部教授

辻井 誠人 氏

精神障がい者の法制度上の位置付け、
精神障がい者の生活困難、日本におけ
る精神障がい者の概況、精神障がい者
の地域移行支援について、課題と今後
の取組について学びます。

12:00 - 15:35 **講義**

障がい児支援の在り方と今後の展開

日本福祉大学教育・心理学部教授

渡辺 顕一郎 氏

子育て支援の視点から考える「障がい
児支援」について、基本的な考え方、
施策体系等について、理解を深めると
ともに、課題や今後の具体的かつ効果
的な取組みについて学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

10月1日／火

9:00 - 12:00 **講義**

障がい者が過ごしやすいまちづくり

認定NPO法人DP I (障害者インターナショナル)

日本会議事務局次長

今村 登 氏

障がいのある人が暮らしやすいまち、
障がいのある人が社会参加や観光など
を楽しめるまちであるために、事例か
ら、様々な視点、ユニバーサルデザイ
ンやバリアフリーを学び、市町村の役
割・サポート支援等を考えます。

13:00 - 14:45 **講義**

障がい者の就労支援

NPO法人AlonAlon理事長

那部 智史 氏

障がい者の就労支援について、実際の
就労現場の状況など、事例を交えなが
ら、取組と課題について学びます。

15:00 - 17:45 **討議**

課題演習

10月2日／水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

大阪公立大学現代システム科学域准教授

三田 優子 氏

事前に、各市町村の障がい者福祉施
策・地域生活支援事業の現況や課題に
関する資料を提出し、小グループに分
かれて討議した結果を発表します。

12:10 - **修了式**

令和6年度 専門実務課程

法令実務 A (基礎) ③

行政法その他法に関する基礎的知識、基本的な立法技術等に関する講義、条例の改正演習等により、基礎的な法務能力を身に付けます。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和6年10月7日(月)～10月11日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※法務事務(条例又は規則の改正事務等)について実務経験が1年未満の職員を対象とします。
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

10月7日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

10月8日/火

9:00 - 12:00

講義

自治体法務の基礎

広島大学大学院

人間社会科学研究科教授・法学部教授

折橋 洋介 氏

法の体系、条例・規則に係る基本的な事項、地方公共団体の法務事務において留意すべき点等に関する講義を通じ、自治体法務の基礎について学びます。

13:00 - 17:00

講義・演習

法制執務の基礎

株式会社ぎょうせい

法令コンテンツ事業推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義及び演習を通じ、法制執務の基礎について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

新時代における地方公務員の人材育成・確保

社会情勢の変化による人材確保への影響、行政に求められる能力の変化、職員側の意識変化等を受けて、国において「人材育成・確保基本方針策定指針」が策定されたことを踏まえ、新たな人材育成・確保の考え方やその実現手法等に関する講義や事例紹介により、各自治体における基本方針の見直し等に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、本研修は総務省との共催で実施します。

日程	令和6年10月7日(月)～10月11日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。
共催	総務省

参加申込先・会場について 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

10月7日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

討議

課題演習

数人の演習班に分かれて、政策課題について、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 10:35

講義

地方公務員として働く魅力とは

一橋大学大学院法学研究科教授

辻 琢也 氏

地方公務員のワークスタイルや仕事を概観し、デジタル時代における公務の魅力について考えます。

10:50 - 12:00

講義

人材育成基本方針の改正

総務省自治行政局公務員部

新しい「人材育成・確保基本方針策定指針」について理解を深め、適切な運用に係るヒントを得ます。

13:00 - 15:35

講義・演習

市町村に求められる人材確保策

千葉商科大学国際教養学部准教授

常見 陽平 氏

志願者の減少、離職者の増加といった現状を踏まえつつ、多様性を重視した人材確保策を基本として、汎用性のある採用理論を学ぶとともに、その実践方法の習得を目指します。

15:50 - 17:00

討議

課題演習

千葉商科大学国際教養学部准教授

常見 陽平 氏

17:00 - 17:45

討議

課題演習

廃棄物の処理とリサイクルの推進

循環型社会の形成、様々な廃棄物の処理及びリサイクル等に関する講義、演習等により、廃棄物の処理及びリサイクルについての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年10月7日(月)～10月11日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

10月7日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

10月8日/火

9:00 - 10:35

講義

廃棄物処理・リサイクルの現状と今後の展開

環境省環境再生・資源循環局

廃棄物処理・リサイクルの歴史を踏まえた現状と課題・対応、関係法令とともに、今後の展開について学びます。

10:50 - 12:00

講義

食品ロス削減の課題解決に向けて

環境省環境再生・資源循環局

総務課リサイクル推進室

食品ロスに対する関心の高まりとなっている背景や現状、今後の見通し、期待されている市町村の役割について学びます。

13:00 - 15:35

講義

家庭ごみ有料化と処理コスト削減

ごみ減量資料室代表、東洋大学名誉教授

山谷 修作 氏

ごみ有料化の現状と課題、今後の施策、有料化のメリット及びデメリット、有料化による収入源の用途説明、ごみ処理をめぐる各種制度の見直しによる業務効率化の取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

10月9日 / 水

9:00 - 12:00

講義

プラスチックごみどうする

大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科准教授

花嶋 温子 氏

市町村が策定する廃棄物処理計画の中で、プラスチックごみとどう向き合っていくのかについて学びます。

13:00 - 15:35

講義・演習

循環型社会の形成と環境パートナーシップ

日本福祉大学国際学部特任教授、まちづくり研究センター長

千頭 聡 氏

地域の中で果たすべき市町村の役割、環境パートナーシップ、住民等の協働、参加による環境づくりの現状と課題、多様な主体との連携強化の方策、SDGsの考え方、パートナーシップの取り組み事例、持続可能な社会づくりのための世界の動き等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

10月10日 / 木

9:00 - 12:00

講義

地域で取り組む災害廃棄物管理

大学共同利用機関法人人間文化研究機構
総合地球環境学研究所教授

浅利 美鈴 氏

近年、頻発・激甚化する豪雨や地震などの自然災害後に生ずる廃棄物の処理や地域連携等について、事例を紹介するとともに市町村の対応について学びます。

13:00 - 14:10

レクチャー&フォーラム

事例紹介

群馬県高崎市環境部一般廃棄物対策課
管理担当課長補佐

奥原 和子 氏

群馬県高崎市で、ごみ出しが困難な世帯を支援する「高齢者ごみ出しSOS」を展開しております。支援制度の構築に当たっては、高齢者の他、ごみ出しに家族の協力が得られない世帯などにも配慮したサービスとなっており、事例紹介を通じて、誰もが安心して暮らせる生活環境への対応について学びます。

14:25 - 17:45

討議

課題演習

10月11日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

日本福祉大学国際学部特任教授、まちづくり研究センター長

千頭 聡 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -

修了式